

ひらしか

REPORT

2025

2024年度 事業のご報告
(2024年4月1日～2025年3月31日)



基本方針

平塚信用金庫は地域住民と地元中小企業を基盤とした金融機関である。
私たちは誠実、公平、親切を信条として金融業務を通じ
地域社会の繁栄に貢献することを使命とする。

経営理念

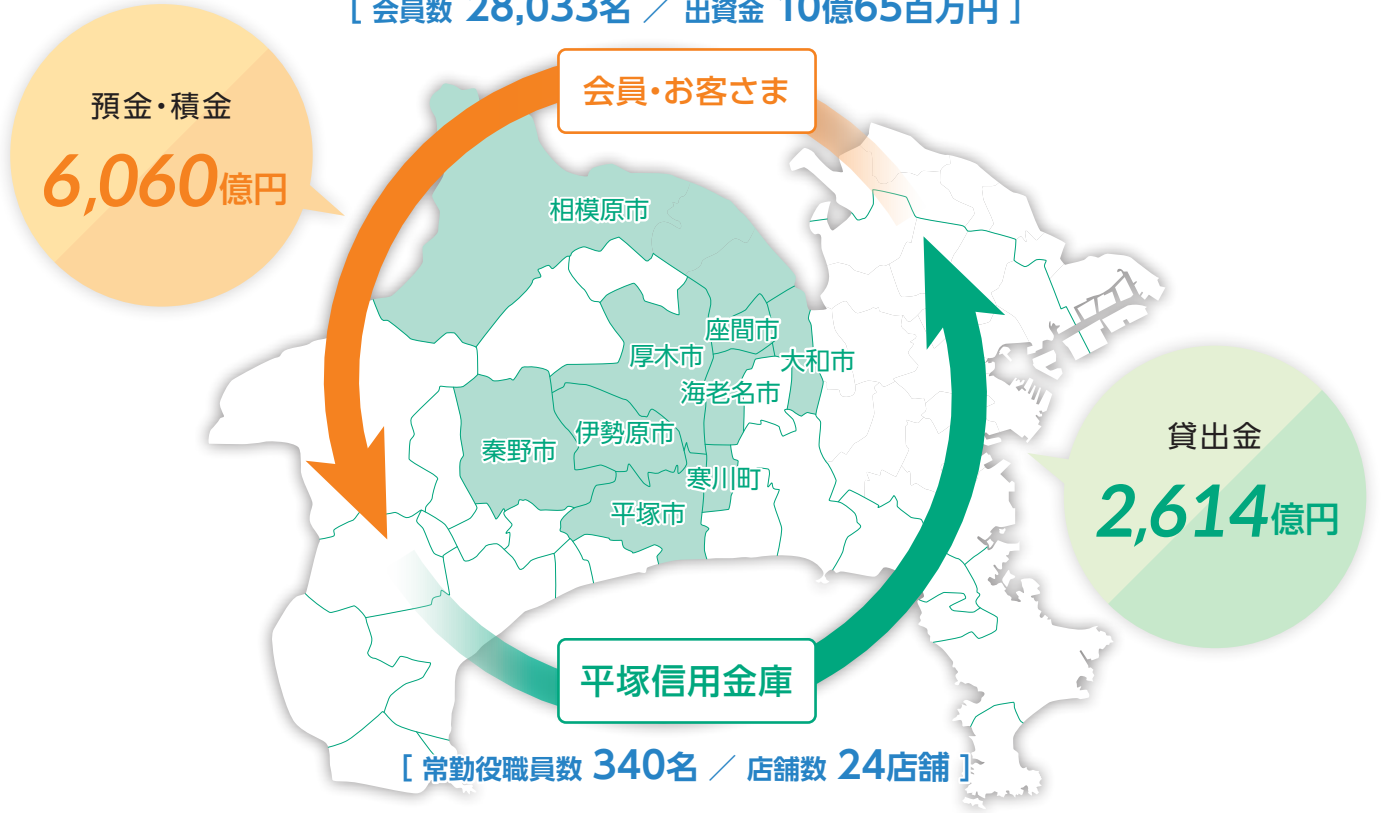
健全経営を第一義とし、良質な資金を安定的に提供し、
キメ細かな金融サービスに努めるとともに、
正確な事務処理に徹し、「信頼される信用金庫」をめざします。

地域に密着した営業活動を展開し、取引先の拡大を図り、
強固な経営基盤を確立するとともに、
地域の振興と地元中小企業の発展ならびに住民の生活文化の向上に貢献し、
「地元になくてはならない信用金庫」をめざします。

活力ある人材を確保し、信頼される信用金庫人の育成に努め、
活気に満ちた働きがいのある職場をつくり、お客様と職員に期待される
「魅力ある信用金庫」をめざします。

地域社会

[会員数 28,033名 / 出資金 10億65百万円]



営業地区

神奈川県平塚市、厚木市、相模原市、茅ヶ崎市、大和市、伊勢原市、秦野市、座間市、海老名市、綾瀬市、藤沢市、小田原市、横須賀市、横浜市(瀬谷区、旭区、栄区、泉区、戸塚区、緑区、青葉区、都筑区、港北区、保土ヶ谷区、金沢区)、高座郡、愛甲郡、中部、足柄上郡(中井町)、東京都町田市 (2025年3月末時点)

平塚信用金庫のあゆみ

- 1932年11月15日
「有限責任平塚商工信用組合」として設立
- 1935年3月16日
「有限責任信用組合平塚金庫」に名称変更
- 1943年7月15日
市街地信用組合法に基づき「平塚信用組合」に改称
- 1951年10月20日
信用金庫法に基づき組織変更、「平塚信用金庫」に改称
- 1975年3月11日
新本店(現在の建物)落成、営業開始
- 1979年9月17日
自営オンラインシステムの稼働開始
- 1980年11月14日
預金1,000億円達成
- 1988年11月30日
預金2,000億円達成
- 1990年9月28日
三浦信用金庫(現かながわ)、小田原信用金庫(現さがみ)との業務提携締結
- 1992年9月28日
「TRiBank平塚信用金庫」を使用
- 1992年10月30日
預金3,000億円達成
- 1998年10月~
「TRiBankひらつか信友会」発足
- 2002年8月12日
厚木信用組合の事業譲受
- 2004年4月1日
相談センター「しあわせプラザ」開設
- 2007年3月31日
預金4,000億円達成
- 2010年9月28日
TRiBank業務提携20周年
- 2015年1月5日
勘定系システムのしんきん共同センターへの移行実施
- 2017年4月1日
経営サポートセンターの運営を開始
- 2017年5月8日
本店ローンセンターの運営を開始
- 2018年5月7日
座間ローンセンターの運営を開始
- 2019年3月31日
預金5,000億円達成
- 2020年4月21日
「ひらしんSDGs宣言」を公表
- 2020年9月28日
TRiBank業務提携30周年
- 2022年3月26日
当金庫でネーミングライツを取得した「ひらしん平塚文化芸術ホール」がオープン
- 2022年4月1日
創立90周年記念特設サイトをホームページに開設
- 2022年11月25日
創立90周年記念式典を「ひらしん平塚文化芸術ホール」にて開催
- 2023年3月13日
須賀支店(建て替え)グランドオープン
- 2024年3月31日
預金6,000億円達成
- 2025年3月31日
信用金庫法に基づく組織変更後74期連続で黒字計上



創立90周年記念特設サイト

●本誌に記載の金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

/ ひらしんからのメッセージ /

ともに歩みつづける街のベストパートナー

ひらしん

2024年度 経営環境および業績

2024年度は、混乱を深める中東・ウクライナ情勢に加え、中国の経済停滞、米国の政権交代などによる国際的な政治・経済情勢の不確実性が高まりを見せる中、日本経済については、賃上げや政府による定率減税の実施、企業の生産活動の挽回、インバウンド需要などもあり、景気は緩やかに持ち直しが見られました。

米国の関税政策や紛争地域の地政学リスクなどによる世界経済への影響も懸念されますが、日本の内需は緩やかに持ち直しが続いていることから、日本経済は底堅く推移していくものと予想されます。

このような状況下における当金庫の業績をご報告いたします。

預金については、法人・個人ともに流動性預金が増加し、期末残高は前期比56億5百万円増加の6,060億27百万円となりました。貸出金については、事業先向け・個人向けともに積極的な金融支援が功を奏したことで、期末残高は前期比77億9百万円増加の2,614億46百万円となりました。

損益については、金利上昇による預金利息の増加に加え、物価上昇や賃上げへの対応から経費が増加しましたが、貸出金ボリュームの増加に伴う貸出金利息収入の増加などにより、経常利益は前期比30百万円増加の8億14百万円となり、当期純利益は前期比1億67百万円増加の5億71百万円となりました。

中期3カ年経営計画の推進

当金庫では、2032年の創立100周年に向け、持続可能で安定的な成長と組織力を構築していくために、「長期経営ビジョン2032」を2020年度に策定、2024年度より新たに「中期3カ年経営計画2nd STAGE」を策定し取組んでいます。その2年目となる2025年度事業計画では、重点課題として①お客さま目線の課題解決型金融の実践・強化、②生産性・効率性向上による持続可能で安定的な収益構造の構築、③経営理念・ビジョンの実現に向けた人財育成、経営管理態勢の強化の3項目を掲げています。



法人のお客さまには経営課題を共有し伴走することで実情に応じた資金繰り支援・本業支援を、個人のお客さまには資産の相談ができる最も身近な専門家として資産形成・運用支援を実践することで、地域の発展に貢献し、ともに持続的に発展できるよう尽力してまいります。

地域とともに

当金庫の使命は、お客さまや地域経済を守ることであり、これからも地域金融のプロフェッショナルとしてお客さま目線の営業活動を展開し、「ともに歩みつづける～街のベストパートナーひらしん～」にのっとり、地域やお客さまに寄り添った活動を進めてまいります。

2025年6月
理事長 尾上 達也

2024年度 業績のご報告

財務諸表

貸借対照表

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金	4,755	預金積金	606,027
預け金	187,031	借入金	3,200
買入金銭債権	1,080	その他負債	1,843
有価証券	158,208	賞与引当金	192
貸出金	261,446	役員退職慰労引当金	155
その他資産	4,113	睡眠預金払戻引当金	21
有形固定資産	5,545	保証協会責任共有制度負担引当金	232
無形固定資産	194	環境対策費用引当金	2
前払年金費用	231	再評価に係る繰延税金負債	335
繰延税金資産	4,530	債務保証	1,078
債務保証見返	1,078	負債の部合計	613,089
貸倒引当金	△1,680	(純資産の部)	
(うち個別貸倒引当金)	(△1,504)	出資金	1,065
資産の部合計	626,537	利益剰余金	22,885
		処分未済持分	△1
		会員勘定合計	23,949
		その他有価証券評価差額金	△11,324
		土地再評価差額金	822
		評価・換算差額等合計	△10,501
		純資産の部合計	13,448
		負債及び純資産の部合計	626,537

損益計算書

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	7,051
資金運用収益	5,929
役員取引等収益	1,003
その他業務収益	90
その他経常収益	28
経常費用	6,237
資金調達費用	400
役員取引等費用	441
その他業務費用	424
経費	4,831
その他経常費用	139
経常利益	814
特別利益	9
特別損失	37
税引前当期純利益	786
法人税、住民税及び事業税	219
法人税等調整額	△4
法人税等合計	215
当期純利益	571
繰越金(当期首残高)	1,459
土地再評価差額金取崩額	△6
当期末処分剰余金	2,024

剰余金処分計算書

(単位:千円)

科目	金額
当期末処分剰余金	2,024,237
積立金取崩額	-
剰余金処分額	1,021,064
利益準備金	-
普通出資に対する配当金	21,064
特別積立金	1,000,000
繰越金(当期末残高)	1,003,173

収益の状況

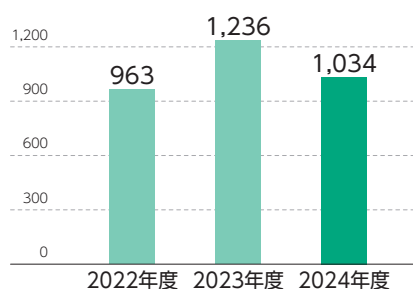
業務純益は、貸出金及び預け金残高の増加に加え利回りの上昇により貸出金利息や預け金利息が増加したものの、預金利回りの上昇により預金利息が増加したことやベースアップなどに伴う経費の増加などにより、前期比16.38%減少の10億34百万円となりました。

また、経常利益は個別貸倒引当金繰入額が減少したことなどにより前期比3.82%増加の8億14百万円となりました。

当期純利益は固定資産の減損損失を計上したものの、税負担が減少したことにより前期比41.34%増加の5億71百万円となりました。

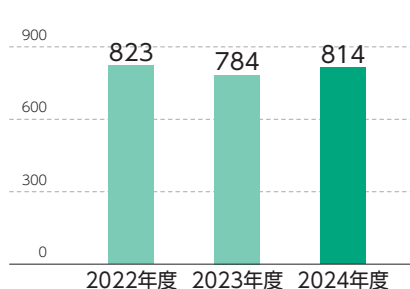
業務純益

(単位:百万円)



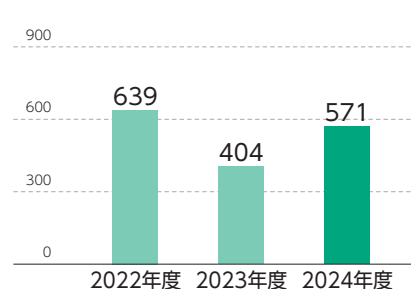
経常利益

(単位:百万円)



当期純利益

(単位:百万円)



資産・負債の状況

○預金・積金

期末残高は前期比0.93%増加の6,060億27百万円となりました。

○貸出金

期末残高は前期比3.03%増加の2,614億46百万円となりました。貸出審査基準に基づく厳正な審査を行い、特定のお客さまや業種へ偏ることなく貸出を行うよう努めています。

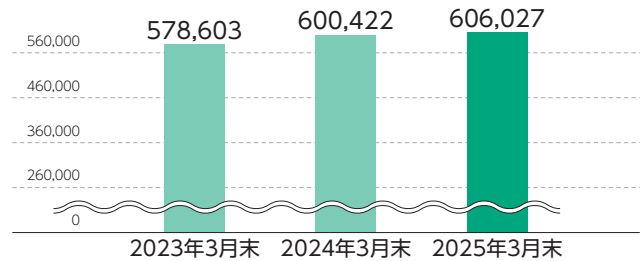
○余裕資金運用

有価証券の期末残高は前期比18.70%減少の1,582億8百万円となりました。有価証券は安全性を重視した運用を行っています。

また、預け金の期末残高は前期比10.72%増加の1,870億31百万円となりました。

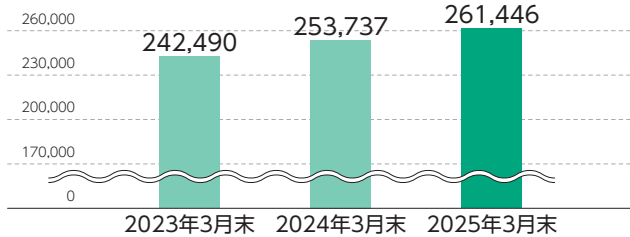
預金・積金

(単位:百万円)



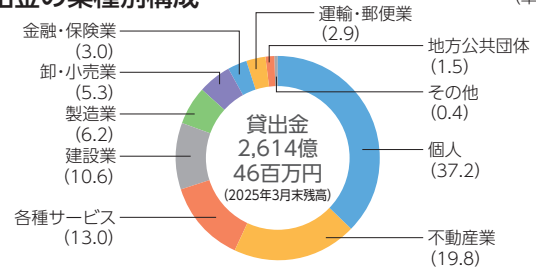
貸出金

(単位:百万円)



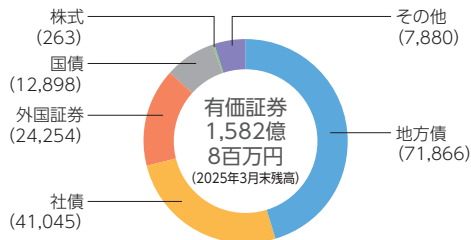
貸出金の業種別構成

(単位:%)



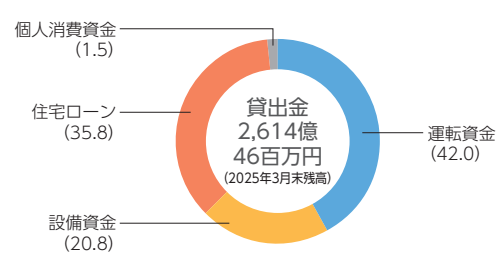
有価証券の種類別構成

(単位:百万円)



貸出金資金使途別内訳

(単位:%)

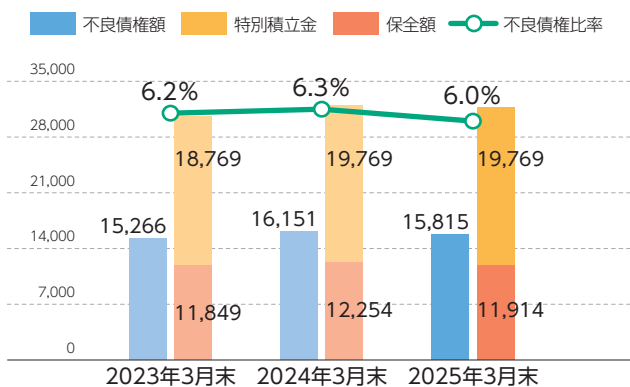


不良債権の状況

不良債権額は前期比3億36百万円減少しました。担保・保証等による回収見込み額と貸倒引当金からなる保全額によって不良債権をカバーしており、保全率は75.34%となっています。また、保全額に加えて、特別積立金などで不良債権をカバーしており、健全な経営を行っています。

不良債権と保全額

(単位:百万円)

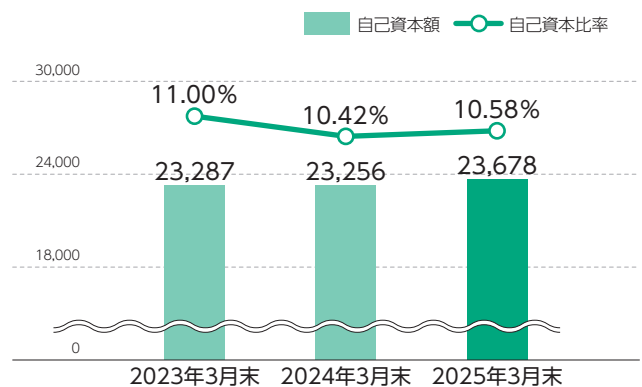


自己資本比率の状況

自己資本比率は、利益計上により自己資本額が増加したことから、0.16ポイント上昇の10.58%となりました。国内基準である4%を大きく上回り健全性を維持しています。

自己資本額と自己資本比率

(単位:百万円)



SDGs 重点推進項目

平塚信用金庫は、国連の提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の理念に賛同し、金融業務を通じ地域社会の繁栄に貢献し「地元になくてはならない信用金庫」として、SDGsの普及と地域課題の解決に努めてまいります。

地域経済の活性化

P7-11



地域と地元中小企業の多様な課題の解決をご支援することで、地域の振興と地元中小企業の発展に貢献します。



地域社会への貢献

P12-13



地域とともに歩む金融機関として、地域社会の文化・スポーツ・事業・暮らし等の活動に積極的に参画し、住民の生活文化の向上に貢献します。



環境保全

P13



金融機関の本来業務を通じて環境保全に貢献するとともに、省資源、省エネルギー対策の推進による資源の効率的利用を通じて事業活動に伴う環境負荷の低減に努めます。



人財育成

P14



信頼される信用金庫人の育成に努め、活気に満ちた動きがいのある職場をつくるとともに、地域の未来を担う子どもたちの教育支援に積極的に取り組みます。



トピックス

「地域見守り活動」に関する感謝状を受贈

当金庫は、継続的な地域見守り活動を行う事業者として神奈川県より感謝状をいただきました。今後も日頃の訪問活動を通じて本活動に貢献していきます。



写真:神奈川県提供

相模原市がん検診受診促進パートナー登録

当金庫は相模原市受診促進パートナーに登録しました。相模原市と連携し市民や当金庫職員のがん検診受診促進に取り組んでいきます。





個人のお客さまへの取組み

■ ひらしんと考えるあなたのライフプラン ■



社会人としてスタートした皆さまのライフプランをサポートします。まずは口座開設からスタートです。

ひらしんで口座開設

インターネットバンキング パーソナルWeb (個人向け)

振込/残高照会/入出金明細照会/
取引履歴照会/保有資産照会/
パーソナルWeb契約口座の事故届/
税金・各種料金の払込

営業店窓口支援システム

窓口を設置したタブレットを操作いただくことで、口座開設やご入金・お引き出し、税金支払、お振込、ご両替、ご解約時のお手続きができます。現在一部の店舗へ設置しておりますが、2025年度中に全店へ設置予定です。



はじめる世代

お子さまの教育資金や住宅の購入など支出が多くなる世代です。万一の場合に備えながら、資金計画をしっかり立てましょう。

各種ローン

住宅ローンをはじめ、マイカーローン、教育ローン、リフォームローン、カードローン等、お客さまのご相談にお応えするため、日曜日でもご相談・申込みができる「ローンセンター」を設置しております。

営業時間等

月・火・木・金・日/9:30~16:00
ご予約により19:00まで受付いたします。

【休業日】水曜日・土曜日・祝日・年末年始

(ゴールデンウィーク及び年末年始期間中の日曜日、
本店ローンセンターのみ七夕まつり期間中の日曜日)

ご予約・お問い合わせ

本店ローンセンター(本店2階)

☎0463-25-6378

座間ローンセンター(座間支店内)

☎046-240-7917



そだてる世代

ゆとりあるセカンドライフのために、働き盛りの今から計画的に準備していきましょう。

資産運用・資産形成

お客さまのライフプランに応じて投資信託や生命保険などさまざまな商品をご用意しております。「相談センターしあわせプラザ」又はお近くの店舗でご相談いただけます。

資産運用相談

予約制

平日/9:00~16:00
当日のご連絡でも受付いたします。

ご予約・お問い合わせ

しあわせプラザ(本店2階)

☎0463-25-6730

準備する世代

セカンドライフを楽しみながら、大切な家族のことを考え、つなぐ準備をはじめましょう。

年金・法律・税務のご相談

セカンドライフのご相談は「相談センターしあわせプラザ」
又はお近くの店舗でご相談いただけます。

年金相談

予約制

平日
9:00~16:00
当日のご連絡でも
受付いたします。

法律相談

予約制

弁護士がお答えします。
第1、第3木曜日
13:30~16:00
初回については
無料となります。

税務相談

予約制

税理士がお答えします。
第2、第4木曜日
13:30~16:00
初回については
無料となります。

ご予約・お問い合わせ

しあわせプラザ(本店2階) ☎0463-25-6730



つなぐ世代

■ お取引をよりスムーズに! 各種サービスのご案内 ■

来店予約サービス

下記のお取引について、スマートフォンやパソコンからいつでもご予約いただけます。

対象お取引

- 資産運用のご相談
- 新規口座開設
- 相続のご相談
- 住所変更等各種手続き
- 住宅ローン、各種ローンのご相談
- 創業、事業性融資のご相談

*「来店予約サービス」のご予約は、来店希望日の31日前から3日前までにご予約いただけます。
*来店予約の対象のお取引はお手続き店舗により異なります。



お問い合わせ先

平塚信用金庫
営業統括部 個人サポート課

 **0120-487-607**

平日:9:00~17:00 (土日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

「ご予約」はこちらから

*ご予約にはメールアドレスが必要となります。



ひらしんアプリ

「ひらしんアプリ」は平塚信用金庫が提供するアプリです。
スマートフォンを利用して、いつでもどこでもお取引いただけます。ぜひご利用ください。



サービス利用料	無料
ご利用いただけるお客さま	<ul style="list-style-type: none"> ● 平塚信用金庫で初めて口座を開設する個人のお客さま ● 平塚信用金庫のキャッシュカードをお持ちの個人のお客さま (法人のお客さまはご利用いただけません。)
主な機能	口座開設・残高明細照会・住所変更・電話番号変更・パーソナルWeb新規契約申込・ログインパスワードロック解除申込・喪失届(キャッシュカード紛失)・定期預金のお預入れ・ご解約 (個人事業主のお客さまは口座開設・パーソナルWeb新規契約申込はご利用いただけません。)

お問い合わせ先

平塚信用金庫
営業統括部 個人サポート課

 **0120-243-231**

平日:9:00~17:00 (土日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

ひらしんアプリ
特設サイト



アプリのダウンロードはこちらから



投信インターネットサービス

スマートフォン・パソコン等から投資信託のお取引ができます。

●ご利用いただけるお客さま

個人のお客さま

*ご利用開始時には窓口で投信取引口座の開設及びパーソナルWebのお申込みが必要となります。

●購入時手数料

店頭お取引の20%割引となります。

*ノーロードファンド及びつみたて投信は除きます。



*投信インターネットサービスの詳細はこちら

ご利用時間

平日 / 7:00~23:00
※ 土日・祝日 / 8:00~23:00
※ 翌営業日の予約注文となります。

お問い合わせ先

平塚信用金庫
しあわせプラザ(本店2階)

 **0463-25-6730**

法人のお客さまへの取組み

■ ステージ別サポート お客さまとともに ■



創業

あらゆる面から創業をサポートします。

- 事業計画、資金・収支計画の策定
- 創業融資制度やクラウドファンディング等の資金調達
- 外部機関と連携した経営相談

ひらしん創業応援パッケージ

当金庫で口座開設予定又は口座をお持ちの事業開始5年未満のお客さまを応援します。

【お問い合わせ先】

- ・お取引店舗
- ・経営サポートセンター 電話:0463-24-3031



成長

お客さまの販路拡大、ビジネスマッチングなどサポートします。

- 外部機関や専門家等と連携し、セミナー・商談会の開催、ビジネスマッチングによる販路拡大支援
- 各種補助金の情報提供、複雑な申請手続まで支援
- ICTを活用し、業務効率化、人材不足解消、コスト削減、生産性向上等の課題解決に向けたサポート

ひらしんBig Advance

全国の金融機関が連携。地域の中小企業の成長を支援するプラットフォームを活用し、クラウドサービスにて販路拡大に向けたビジネスマッチングをサポートします。

【お問い合わせ先】

- ・お取引店舗
- ・経営サポートセンター 電話:0463-24-3031



成熟

事業の活性化や経営上の問題解決、また、経営体質の改善をサポートします。

- 経営コンサルティング
- 経営改善計画書の策定支援
- 外部機関と連携し、お客さまのニーズや経営課題に応じた人材確保を支援
- 多様化するニーズや環境変化に対応するための新製品開発や新規事業展開をサポート

【お問い合わせ先】

- ・お取引店舗
- ・経営サポートセンター 電話:0463-24-3031

まずは、ひらしんにご相談ください



承継

後継者や自社株式の問題、オーナーさまの相続対策などのご相談に対応します。

- 個別相談の引受け
- 専門的な支援活動を実施するよう外部機関との連携を強化
- 外部機関や各自治体と連携し、事業承継セミナーを開催

【お問い合わせ先】

- ・お取引店舗
- ・経営サポートセンター 電話:0463-24-3031



「事業承継セミナー」の様子



■ お客さまの課題を徹底サポート ■

創業時の課題をサポート

創業支援

当金庫は、創業時の事業計画策定や経営課題の解決に取り組んでいます。
飲食店や美容室などの開業を希望されるお客さまに対し、資金調達はもちろんのこと、事業計画の策定やキャッシュレス決済システムの導入、外部機関と連携した販路拡大支援など開業時の課題に対するサポートを行っています。



- 当金庫の取組み(2024年度):
当金庫が関与した創業支援相談件数は356件です。

脱炭素補助金の申請をサポート

補助金申請

補助金の情報提供や申請方法については、お困りのお客さまも多いと思います。当金庫では、各種補助金の検索や情報提供及び申請支援を積極的に行っています。

金型製造を営むA社から工場のLED化計画を聞いた担当者は、脱炭素補助金の情報を提供しました。申請についても、外部連携先と連携しながら計画書をブラッシュアップしサポートしたことで無事採択に結びつけ、補助金を活用した脱炭素経営に向けた支援に対しお客さまから高く評価いただきました。



- 当金庫の取組み(2024年度):
当金庫が関与した補助金支援件数は27件です。

M&Aによる事業承継をサポート

事業承継

事業承継はお客さまにとって重要な経営課題のひとつです。
総菜店を営むB社は、経営者・従業員ともに高齢で長時間の勤務が困難となり、後継者も不在であったことからM&Aによる事業譲渡を行いました。当金庫が、譲受先の紹介や各種手続きのサポートを行い円滑な承継を行うことができました。



- 当金庫の取組み(2024年度):
当金庫が関与した事業承継相談受付件数は112件です。
事業承継計画策定件数:3件

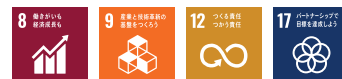
経営者保証に関する ガイドライン の取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、2024年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は1,623件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は53.00%、保証契約を解除した件数は47件でした。また、同ガイドラインに基づく保証債務整理(当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)が成立したものはありませんでした。

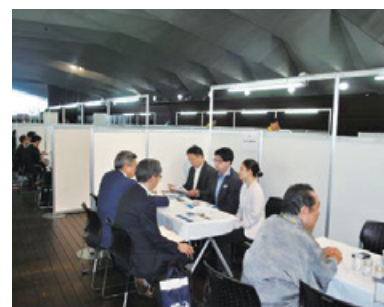


経営者保証に関する
取組方針



「第11回ビジネスマッチング with かながわ8信金」開催

神奈川県で活動する企業を中心に新たなビジネス・パートナーを見つけるため、神奈川県信用金庫協会と神奈川県内8信用金庫が主催する個別商談会です。コロナ禍後初の会場開催となり多くの商談が行われ、販路拡大等の機会を創出することができました。



ひらしん次世代ビジネスクラブ 講演会・交流会開催

若手経営者や後継者同士の交流と研鑽を目的に、講演会、交流会を実施し、情報交換や学びの機会を創出することができました。



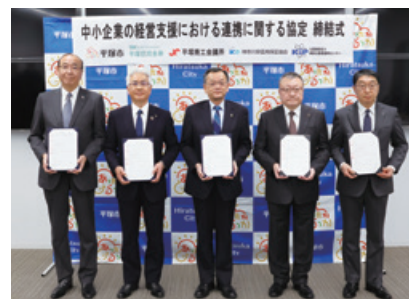
「まちなか空き店舗ツアー」開催

当金庫は、平塚市、平塚商工会議所との連携事業として、新規出店希望者へ「まちなか空き店舗ツアー」を開催しました。空き店舗見学のほか、開業者による創業事例や出店時の支援策について紹介しました。



平塚市、平塚商工会議所、神奈川県信用保証協会、公益財団法人神奈川産業振興センターと連携協定締結

平塚市内中小企業の経営支援において経営課題の解決を図るため、当金庫、平塚市、平塚商工会議所、神奈川県信用保証協会の4者による連携協定を締結しています。このたび、更なる支援の充実を図るため、公益財団法人神奈川産業振興センターを新たに迎え、県内初となる5者による連携協定を締結しました。お互いの特性を活かし連携を深め地域の産業振興に取り組んでいきます。



座間市と連携協定締結

座間市内の中小企業の経営支援において事業者の成長を促進するため、連携協定を締結しました。お互いの特性を活かし連携を深め、地域の産業振興に取り組んでいきます。



第72回湘南ひらつか七夕まつりに参加

平塚市の夏の風物詩である湘南ひらつか七夕まつりが開催され、当金庫も大型七夕飾りを掲出し、職員が七夕おどりパレードや七夕清掃ボランティアに参加しました。



湘南ベルマーレ「平塚信用金庫スペシャルデー」を開催

入場者プレゼントの配布や当金庫特設ブースでイベントを開催するなど、多くのサポーターの皆さままで賑わいました。



食品の寄付運動「ひらしんフードドライブ」の実施

食品ロス削減等の社会的課題解決に向けた取り組みとして、家庭や企業から食品を持ち寄り、地域のフードバンクを通じて食の支援が必要な方や、子ども食堂・母子支援施設に届ける運動を実施しました。地域の皆さまのご協力のもと、たくさんの食品を寄付することができました。



「万年青会 日帰り旅行」の実施

「万年青会」は、当金庫にて年金をお受け取りいただいているお客さま等を会員とする親睦会です。会員特典の一つである日帰り旅行として「大井川鐵道SL列車の旅」を催行し、多くのお客さまにご好評いただきました。



「認知症予防セミナー」の実施

当金庫がフコクしんらい生命保険株式会社と株式会社公文教育研究会 学習療法センターと共に脳機能の活性化と認知症の予防・改善に役立つ「学習療法」について、講演や映画の上映を行い、多くの方に参加いただきました。



「第6回ひらしんファミリーコンサート」を開催

ひらしん平塚文化芸術ホールにて「家族で楽しむはじめてのオーケストラ」と題し、平塚フィルハーモニー管弦楽団の演奏や指揮者体験など、ご家族そろってお楽しみいただきました。



小中学生の各種スポーツイベントに協賛

「平塚少年柔道大会」、「平塚市少年野球大会」が開催され、小中学生が熱戦を繰り広げました。これからも地域社会のスポーツ事業等に積極的に参画いたします。



「愛の献血運動」を実施

毎年「信用金庫の日」にあわせ実施しています。当金庫職員をはじめ、呼び掛けに応じていただいた平塚駅利用者など57名の方に献血の協力をいただきました。



地域金融機関として環境保全活動を企業の社会的責任と位置付け、環境への負荷が少なく持続可能な社会の構築に向けた「平塚信用金庫環境方針」を策定し、全役職員が同じ認識を持って取組んでいます。

TRiBankエコプロジェクト

平塚、かながわ、さがみの3信用金庫によるTRiBankエコプロジェクトでは、環境に配慮した金融商品やサービスの提供、海岸・河川清掃などを行っています。

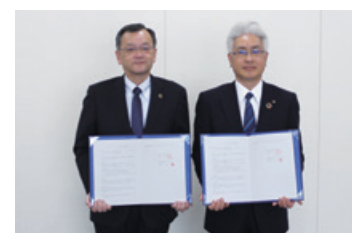
●海岸・河川清掃

TRiBankはそれぞれの営業エリア内の海岸・河川清掃に取り組んでいます。役職員や家族など350名が参加し、約300kgのごみを拾いました。



平塚市と「ゼロカーボンシティひらつか」の実現に関する連携協定締結

当金庫と平塚市は、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする取組み「ゼロカーボンシティひらつか」の実現に向け連携協定を締結しました。平塚市の脱炭素に向けて協力していきます。





ワークライフバランス実現のための行動計画

ワークライフバランスを実現し、職員全員が能力を十分に発揮できるよう、5カ年計画を策定しました。

期間／2025年4月1日～2030年3月31日

目標 1	<ul style="list-style-type: none"> ● 計画期間内に女性職員の育児休業取得率90%以上を維持する。 ● 計画期間内に男性職員の育児休業取得率50%以上を維持する。
対策	<ul style="list-style-type: none"> ● 子が生まれる(生まれた)職員と管理者に対して育児関連制度の周知を図り、取得推奨の連絡等を行う。 ● 企業主導型保育園との連携を進め、育児休業から復職しやすい環境を整備する。 ● 通知文書等を通じて役職員に啓蒙活動を行う。
目標 2	<ul style="list-style-type: none"> ● フルタイム職員一人当たりの各月ごとの法定時間外労働及び法定休日労働の合計時間を20時間未満とする。
対策	<ul style="list-style-type: none"> ● 所定労働時間を削減するため、ノー残業デーを継続実施する。 ● 時間外労働の削減により、役職員のワークライフバランスを実現するとともに、効率的な業務改革に取り組むよう促す。
目標 3	<ul style="list-style-type: none"> ● 年次有給休暇の取得率70%以上を維持する。
対策	<ul style="list-style-type: none"> ● 年次有給休暇制度の拡充を図り、計画的な取得を推進する。 ● 通知文書等を通じて役職員に啓蒙活動を行う。

ワークライフバランス (仕事と家庭の調和)の取組み

「神奈川県家庭教育協力事業者」の認証と「かながわ子育て応援団」の認証マークを取得し、育児休業取得、所定外労働時間の削減、地域の子どもや職員家族の育成への取組みを行っています。また、2024年4月より育児短時間勤務制度を小学3年生まで取得できるよう制度を拡充するなど、子どもを持つ職員が働きやすい職場の構築を目指しています。

その他の主な取組み

- 保育園との連携
- メモリアル休暇(誕生日休暇)
- リフレッシュ休暇
- ミニリフレッシュ休暇
- イクボス宣言



高校生に「金融経済教育」の授業を開催

当金庫のライフアドバイザーが講師となり、県立平塚江南高等学校で「資産運用の必要性」をテーマに授業を行い、人生に必要な不可欠な資金を準備する必要性や手段について学ぶ機会を提供することができました。



地域の子どもたちへ図書を寄贈

当金庫営業エリア8市1町へ毎年図書を寄贈しています。子どもたちの読書に親しむ機会を増やし、健やかな成長を支援します。



平塚市へ寄贈した様子

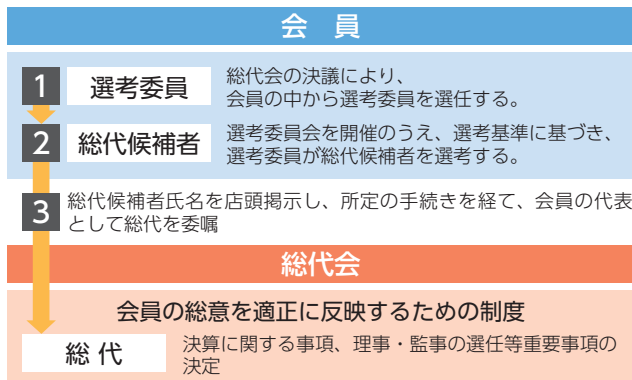
神奈川大学で寄付講座を開講

経営学部の専攻科目「中小企業経営論」として開講しています。中小企業診断士などの資格を持つ当金庫職員がリレー形式で講師となるユニークな授業を行っています。



総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。従って、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そ



こで当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。従って、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域毎に総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

更に、当金庫では、総代会に限定することなく、業況報告会や日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、様々な経営改善に取り組んでいます。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代とその選任方法

総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。
- 総代の定数は80名以上120名以内で、会員数に応じて選任区域ごとに定められています。なお、2025年6月25日現在の総代数は102名です。

総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映させる重要な役割を担っています。そこで総代の選考は総代候補者選考基準に基づき次の3つの手続きを経て選任されます。

- ① 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② 選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。

- ③ 上記②により選考された総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

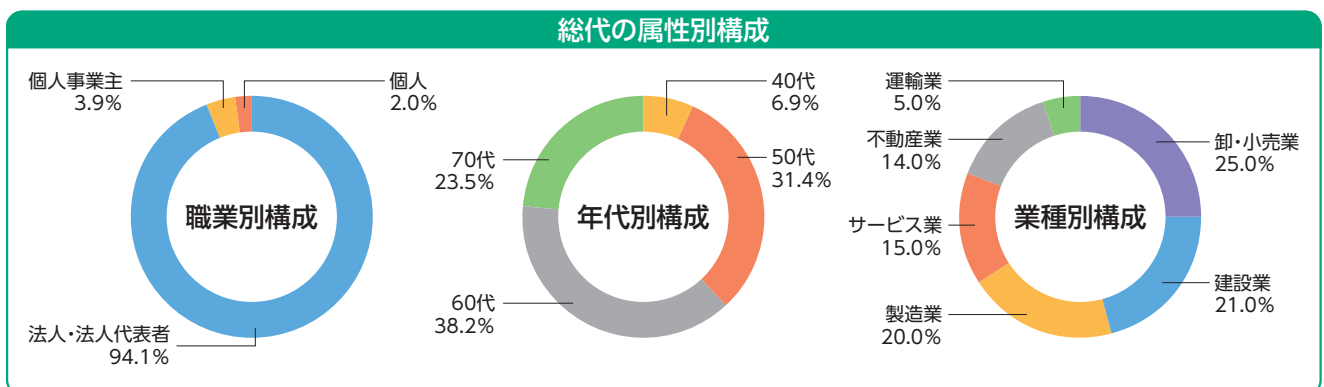
総代候補者選考基準

資格要件

- 当金庫の会員であること
- 就任時78歳未満であること

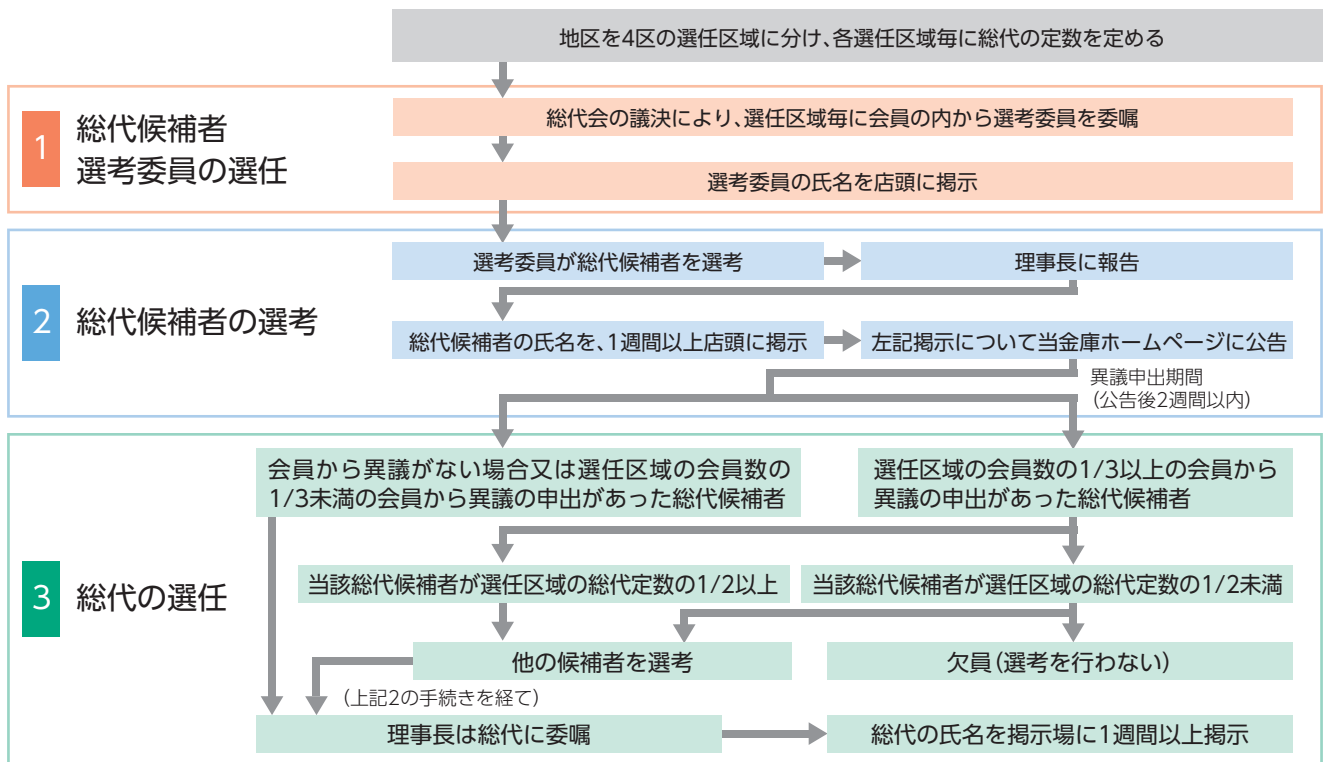
適格要件

- 総代として相応しい人格、見識を有する方
- 地域における信望が厚い方
- 当金庫の理念・使命をよく理解され、当金庫との緊密な取引関係を有する方
- 当金庫の発展にご協力いただける方



(注) 業種別の構成比は法人・法人代表者および個人事業主に限る。

総代が選任されるまでの手続きについて



2025年度通常総代会決議事項等について

2025年6月25日、2025年度通常総代会を開催し、第82期業務報告、貸借対照表および損益計算書の件について報告するとともに、右記の件を決議しました。

第1号議案 第82期剰余金処分案承認の件
第2号議案 定款第15条に基づく会員除名の件

総代のご紹介(102名)

(2025年6月25日現在)

第1区	地域名 平塚市、小田原市、中郡大磯町、中郡二宮町、足柄上郡中井町
浅田富雄④ 浅沼真一④ 浅沼 平⑧ 麻生政雄⑤ 足立健太郎① 荒井寿一④ 安藤公一④ 安藤哲史⑪ 石川一郎② 石原健次⑥ 井上雅己② 今井政晃① 江藤慎太郎② 神山卓大⑪ 小泉光一郎⑪ 小林 誠④ 坂部永資③ 佐々木照① 嶋津 清③ 清水孝一⑦ 志村一浩③ 杉山 元⑤ 高橋 實⑫ 高橋幸伸④ 竹内圭介④ 築田寿男⑤ 常盤卓嗣③ 長尾治道⑥ 長谷川辰巳⑨ 長谷川訓章⑫ 長谷川康幸⑤ 八田直人⑤ 馬場昭彦④ 日坂壽則⑧ 平野貴裕① 福澤善郎② 福澤美子⑥ 眞壁 潔⑦ 松井達志① 松上潤司④ 水越丈二④ 水島圭一① 蓑島 亨③ 宮代朝彰④ 向山久光④ 渡邊達比古⑤ (46名)	
第2区	地域名 厚木市、伊勢原市、秦野市、愛甲郡愛川町、愛甲郡清川村
相澤英之① 市川信也② 内田卓弘② 内田岳伯② 荻原 敦② 神崎 進⑧ 蜘蛛 匠① 小島正也② 寒河江清⑤ 菅井 敬① 鈴木康弘③ 葛籬貫ゆかり② 長友祥光① 難波郁夫⑤ 服部 明① 藤川孝幸⑪ 望月太郎① 山田 勉③ 山本善一③ 渡部宏章③ (20名)	
第3区	地域名 茅ヶ崎市、藤沢市、高座郡寒川町、大和市、座間市、海老名市、綾瀬市、横須賀市、横浜市の一部
飯田裕大① 市川雅史③ 市原美智雄⑦ 小栗裕治② 尾崎誠一⑩ 落合孝美⑤ 加藤真一④ 金子一茂⑤ 菊池 寛⑦ 熊切雄一郎④ 小島将勝② 末澤広子① 鈴木成憲⑦ 高村将名③ 田澤英志④ 田邊外英⑤ 中村 豊④ 生井正美① 野口 隆③ 古木普総③ 松下尚之① 三留寿一④ 望月克祐④ (23名)	
第4区	地域名 相模原市、東京都町田市
朝見 清⑫ 有馬眞紀子② 安西正行⑥ 和泉佳子② 唐津 昇① 川崎 孝⑨ 川崎正和③ 神田恭宏④ 鈴木峰陽⑥ 高橋 純③ 中丸昭広② 中丸和也② 渡辺 智④ (13名)	

氏名の後の数字は就任回数です。

(五十音順、敬称略)

平塚信用金庫の経営体制

役員と組織

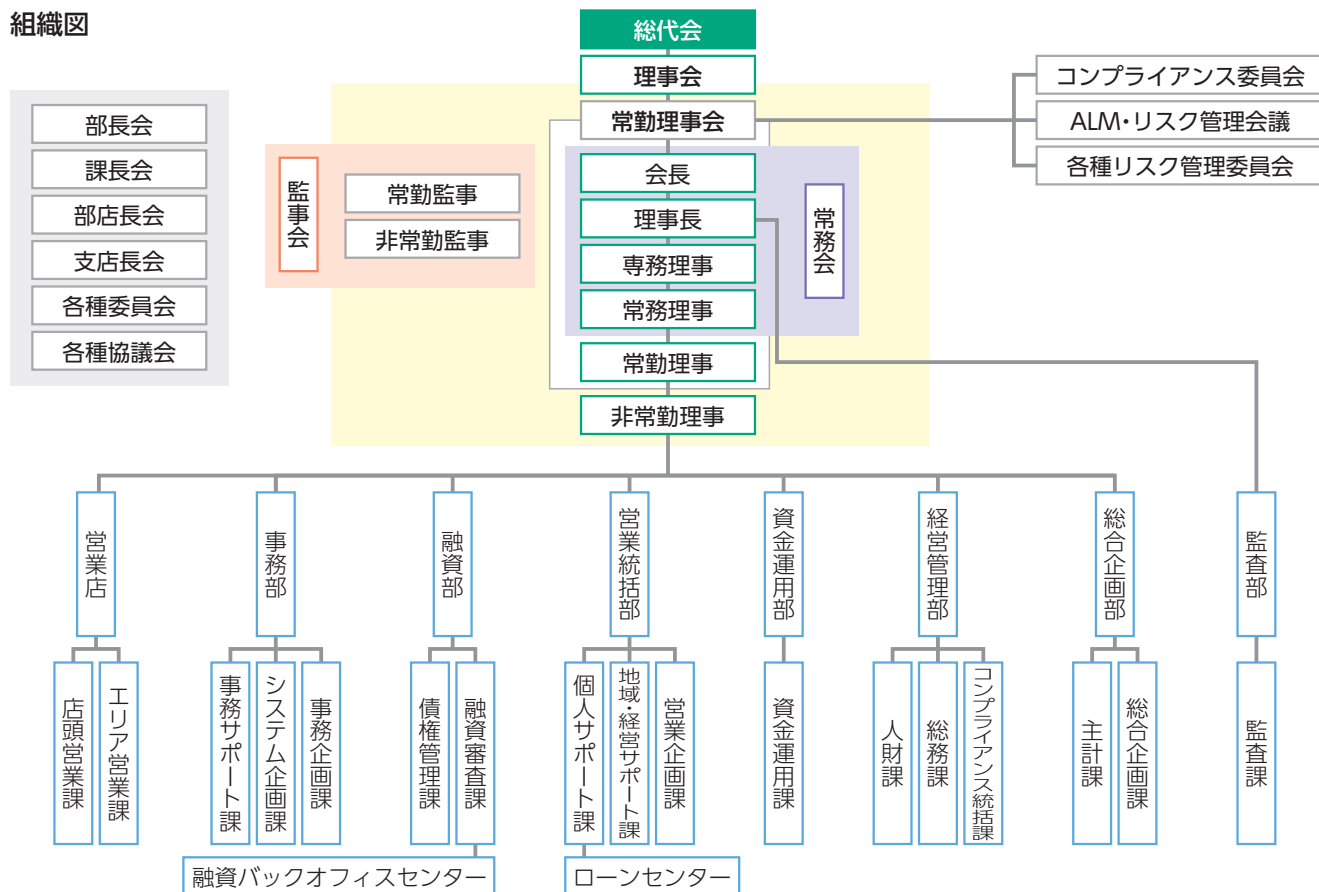
(2025年6月25日現在)

理事長	尾上 達也	常勤理事／相談役	石崎 明
常務理事	高山 雅彦	非常勤理事	片野 之万 ^(※1)
常務理事	井 萱 誠	非常勤理事	鈴木 喜明 ^(※1)
常務理事	舩水 陽二	常勤監事	三 簾 隆 司
常務理事	市川 雅範	非常勤監事	梯 和 恭 ^(※2)
常勤理事	五十嵐 宏史	非常勤監事	小林 仁
常勤理事	福井 敏文		

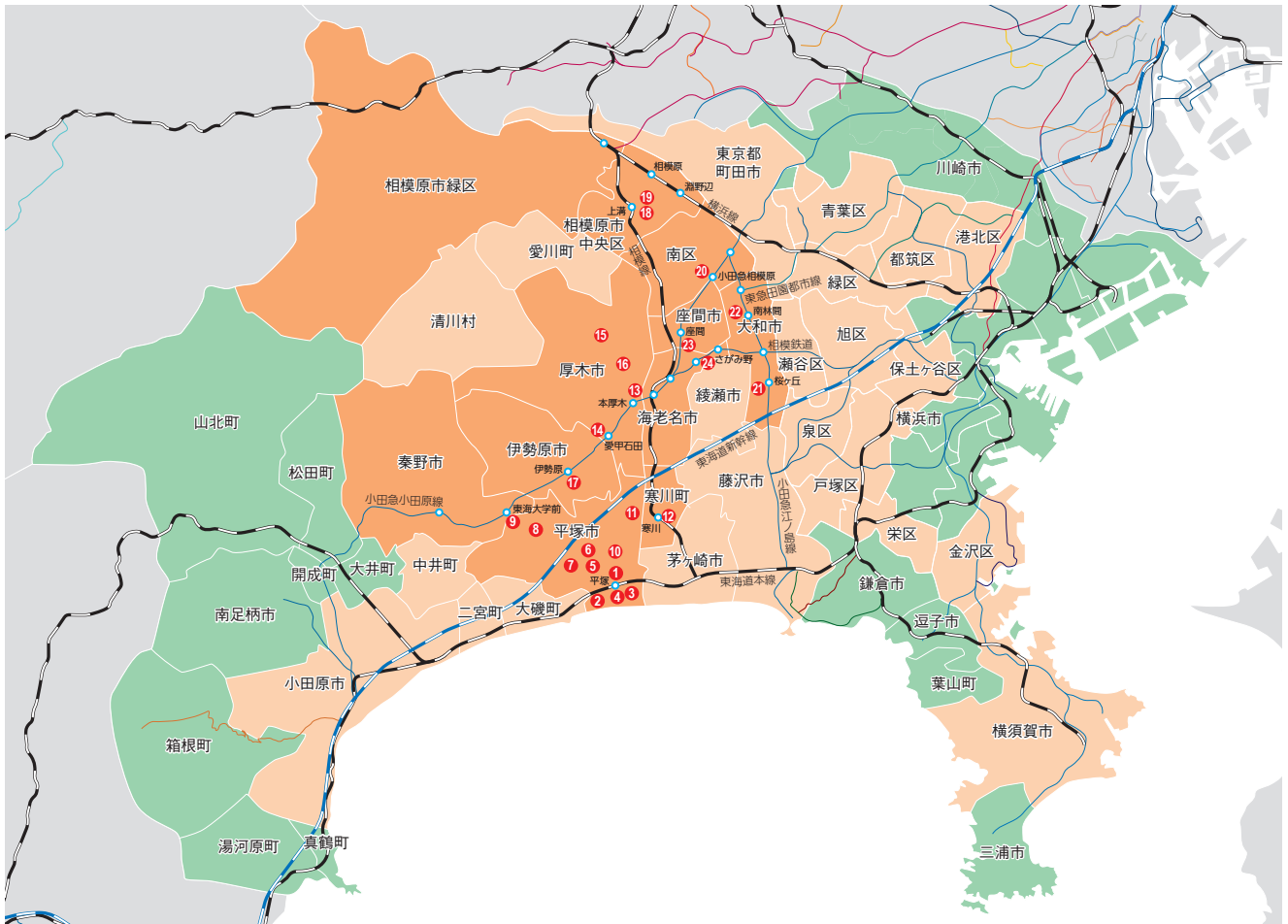
※1の理事については、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2の監事については、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

組織図



店舗一覽



店舗ネットワーク

(2025年6月1日現在)

	エリア名	店舗名	所在地	電話番号
平塚南グループ	平塚中央エリア	① 本店営業部	平塚市紅谷町11-19	0463-23-1234
		② 花水支店	平塚市壘平9-16	0463-32-2548
	ビーチエリア	③ 須賀支店 (預)	平塚市札場町12-15	0463-21-3172
		④ 南口支店 (預)	平塚市八重咲町2-4	0463-24-2345
平塚北グループ	追分エリア	⑤ 追分支店	平塚市豊原町7-18	0463-32-0304
		⑥ 中原支店	平塚市中原2-24-23	0463-31-6481
	旭エリア	⑦ 旭支店	平塚市徳延750	0463-34-2311
	金目・秦野エリア	⑧ 金目支店	平塚市南金目1066-2	0463-59-1570
		⑨ 東海大学駅前支店 (預)	秦野市南矢名1-12-16	0463-78-0111
	銀河エリア	⑩ 八幡支店	平塚市東八幡2-7-5	0463-21-3022
寒川エリア	⑪ 神田支店 (預)	平塚市田村5-8-34	0463-55-1500	
県央西グループ	厚木南エリア	⑫ 寒川支店	高座郡寒川町岡田1-11-2	0467-74-5151
		⑬ 厚木支店	厚木市中町1-5-10	046-221-2811
	厚木北エリア	⑭ 愛甲石田支店 (預)	厚木市愛甲1-4-19	046-248-1313
		⑮ 荻野支店	厚木市下荻野473-1	046-242-3611
伊勢原エリア	⑯ 妻田支店 (預)	厚木市妻田西2-15-22	046-224-5115	
県央東グループ	相模原北エリア	⑰ 伊勢原支店	伊勢原市桜台1-12-2	0463-96-1511
		⑱ 相模野支店	相模原市中央区陽光台4-23-5	042-757-2600
	相模原南エリア	⑲ 相模原中央支店 (預)	相模原市中央区星が丘1-10-6	042-769-6000
		⑳ 相模台支店	相模原市南区南台5-12-20	042-744-1331
	大和南エリア	㉑ 桜ヶ丘支店	大和市福田1-8-7	046-269-8530
	大和北エリア	㉒ 南林間支店	大和市南林間7-12-2	046-274-4927
座間・海老名エリア	㉓ 座間支店	座間市入谷東4-55-1	046-254-6111	
	㉔ 海老名支店 (預)	海老名市東柏ヶ谷2-2-11	046-231-1088	

(預)は預金特化型店舗の略号です。当金庫の預金特化型店舗では、次の取引につきましては、お取り扱いをしておりません。これらのお取引をご希望のお客さまは、お手数ですが、お近くの他店舗をご利用いただけますようお願い申し上げます。●当座預金の新規口座開設(当座預金の入出金はお取り扱いしております) ●事業性融資のお申し込み ●住宅ローンやマイカーローン等のお申し込み(カードローンの新規お申し込みはお取り扱いしております)

(預)は窓口休業(11:30～12:30)導入店舗の略号です。窓口休業時間中も店舗内ATMはご利用いただけます。

ATMご利用時間

(2025年6月1日現在)

店舗内ATM	平日・土・日・祝日	8:00～21:00
--------	-----------	------------

店舗外キャッシュサービスコーナー*		
OSC 湘南シティ出張所	平日・土・日・祝日	9:00～21:00
平塚駅 東口改札内出張所	平日・土・日・祝日	8:00～21:00
平塚駅西口出張所	平日・土・日・祝日	8:00～21:00
本宿出張所	平日・土・日・祝日	8:00～21:00
ららぽーと 湘南平塚出張所	平日・土・日・祝日	8:00～21:00
平塚市役所・平塚税務署出張所	平日	8:00～21:00
しまむらストア 中原御殿店出張所	平日・土(祝日含む)	9:30～21:00
	日(祝日含む)	9:00～21:00

*ATM設置の商業施設等の都合により、ご利用時間が変更になる場合がございます。

本部	
平塚市紅谷町11-19	0463-24-3003(代表)

相談センター「しあわせプラザ」	
平塚市紅谷町11-19 本店2階	0463-25-6730

本店ローンセンター	
平塚市紅谷町11-19 本店2階	0463-25-6378

座間ローンセンター(座間支店内)	
座間市入谷東4-55-1	046-240-7917

インターネットバンキング

当金庫のインターネットバンキングでは、法人・個人事業主と個人のお客さまにインターネットを介したオンラインでの振込・振替等のサービスをご提供しています。

■ご利用いただけるサービス

ビジネスWeb(法人・個人事業主向け)

総合振込／給与・賞与振込／振込／残高照会／入出金明細照会／取引履歴照会／税金・各種料金の払込

パーソナルWeb(個人向け)

振込／残高照会／入出金明細照会／取引履歴照会／保有資産照会／パーソナルWeb契約口座の事故届／税金・各種料金の払込

しんきんゼロネットサービス

しんきんのキャッシュカードなら、全国のしんきんATMで入出金手数料が無料にご利用いただける信用金庫の提携サービスです。

全国47都道府県に設置されている全国の信用金庫ATM約2万台でご利用できます。

■ゼロネットサービスタイム

平日	8:45～18:00の入出金
土曜	9:00～14:00の出金

※上記以外の時間帯および日曜・祝日にATMを利用される場合には所定の手数料が必要です。

※本サービスの対象とならないしんきんATMが一部ございます。

リースのご案内

機械設備などリースをご検討のお客さまに、「しんきんリース(株)」をご案内いたします。



平塚信用金庫

〒254-0043 神奈川県平塚市紅谷町11番19号
<https://www.shinkin.co.jp/hiratuka/>

本誌についてのお問い合わせ
平塚信用金庫 総合企画部 電話:0463-24-3039

本誌掲載の一部画像については、平塚市観光協会、厚木市観光協会、相模原市観光協会、大和市スポーツ・よか・みどり財団、座間市、伊勢原市観光協会、寒川町、秦野市観光協会、海老名市より提供いただき掲載しています。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。